

平成 21 年 2 月 1 日

## 第一回惑星探査データ解析実習 2nd サーキュラー

惑星探査育英会は、学部、大学院生、ポスドクを対象とした惑星探査データ解析の短期集中実習を下記の要領で開催します。惑星探査に興味のある方、画像解析に興味のある方、奮ってご参加ください。

### 記

#### 開催スケジュール

2009 年 3 月 10 日（火）13:00～2009 年 3 月 11 日（水）18:00  
（開始時刻、終了時刻は目安です）

#### 開催場所

東京大学本郷キャンパス理学部 4 号館

世話人：小林直樹（東工大）、橘省吾（東大）、杉田精司（東大）、  
出村裕英（会津大）、はしもとじょーじ（岡山大）

講師：平田成（会津大）、北里宏平（神戸大）

主催：月惑星探査育英会 実行委員会

後援：

日本惑星科学会

惑星科学研究センター(CPS) / 神戸北大 G-COE プログラム

はやぶさサイエンスチーム

#### ● 趣旨

探査データ解析初心者を対象として、第一線の研究者による手ほどきを行う。最新の月惑星探査データ解析の実際に触れつつ、必要な基礎知識・概念を学ぶ。月惑星探査を専門とするか否かは問わず、探査データを賞味できる人の裾野を広げる。探査ミッションと連携できるような将来の研究者を育成する。

#### ● 内容

小惑星探査機はやぶさの画像、分光データを用いて、解析ツールの使い方、データの可視化、処理の実際を学ぶ

### 【主題】

小惑星探査機はやぶさのデータ解析

### 【概要】

小惑星探査機はやぶさが取得した画像、分光データなどを用いて、探査データの取り扱いかたと解析・処理の実際を学ぶ。

### 【課題内容】

- ・はやぶさ搭載カメラ AMICA 画像による地形解析
- ・近赤外分光器 NIRS の分光データ処理、解析

### 【実習項目】

- ・ FITS 形式データの取り扱い
- ・ SPICE を用いた補助データの取り扱い
- ・ 小惑星形状モデルの取り扱い
- ・ C 言語またはスクリプト言語を用いた各種計算処理
- ・ POV-Ray などを用いたデータの可視化

### 【プログラム（仮）】

#### 1. FITS

データ構造とメタデータ、画像データの閲覧とスペクトルの可視化

#### 2. SPICE 入門

カーネルの読み込みとデータの取り出し、簡単な幾何条件の計算

#### 3. NIRS

分光データ処理

#### 4. SPICE 応用

platelib を用いた形状モデルの取り扱いと幾何条件の計算

#### 5. AMICA

ホルダーのサイズ計測

### ● 参加対象者

探査データ解析に興味のある学部生、大学院生、PD を対象とする。設備と場所の関係から人数制限があります。多数の申し込みがあった場合は、大学院生を優先するなど、こちらで人数を制限させていただきますのでご了承ください。なお、院生、ポスドクの参加者には旅費の補助を用意しています。

### ● 参加申込

申し込み〆切：2月15日(日)

申し込み方法：メール末尾にあるフォームに従った形式で下記のメールアドレスまでに申し込みを行ってください。なお、定員に達した時点で申し込みの受付を〆切らせていただきます。

● 申し込み・問い合わせ先  
school\_mission@wakusei.jp

【参加申し込みフォーム】

=====  
なまえ：たんさ したろう

名前： 端佐 志太郎

name: TANSА SHITARO

性別： 男

身分： D1

所属： 東京工科大学大学院地球惑星科学専攻

所属 TEL： 03-573X-YYYY

所属〒： 14X-0000

所属住所： 東京都目高区小岡山 2-12-1

所属 FAX： 03-573X-YYYY

email: tansa.s.ab@m.tits.edu.jp

使用 OS： Windows XP

Unix 系 OS の経験： FreeBSD (8 年)

コメント：

=====  
(注1) 実習に使用するパソコンは各自の持込を原則とします。実習までに解析環境を整えていただきます。申し込み者には必要なインストラクションを2/15以降にメールにてお知らせします。

(注2) 遠方からの参加者用に宿泊地を特に設けてはおりません。各自で手配をお願いします。東京の地理に不得手の方は問合せ先にご相談ください。

世話人一同  
=====